

# 令和3年度「環境おかやま大賞」受賞者の功績

## 1 環境保全推進部門（個人／団体）

### (1) 佐々木 裕子 (69歳 津山市)

平成29年美作県民局長表彰

〈功績〉

平成2年に津山市の消費生活モニターに選任されて以降、多年にわたり環境保全活動及び環境啓発活動に取り組んでいる。

岡山県内で先駆けてペットボトル等の店頭回収やレジ袋削減にポイントを付与する「津山エコシステム」のほか、不要品を引き取って再生、必要とする市民に提供する「リユースプラザ・くるくる」の開設に尽力し、また環境カウンセラーとして様々な講演会や研修会で講師を務めるなど、地域の環境保全に対する功績は多大であり、他の模範となるものである。

### (2) 安田工業株式会社 (代表取締役社長 安田 拓人) (里庄町)

平成27年度備中県民局長表彰

〈功績〉

環境活動を経営の最重要課題のひとつとして位置付け、平成18年にエコアクション21の認証・登録、平成26年に対象範囲を全社に拡大した。

廃棄物の分別の徹底や省エネルギー機器の導入などに取り組んでおり、二酸化炭素排出量の削減などで成果が見られるなど、環境保全に関する率先的な活動は他の模範となるものである。

## 2 環境美化推進部門（個人／団体）

### (1) 山下 幹次 (71歳 井原市)

令和元年度備中県民局長表彰

〈功績〉

平成26年から井原市地域環境美化推進員として、地域の清掃活動や不法投棄の監視に取り組んでいる。

また、井原市環境衛生協議会理事を務め、住民の指導育成及び啓発等に貢献するなど、地域の環境美化に対する功績は多大であり、他の模範となるものである。

### (2) 志戸部老人クラブ (会長 竹久 清) (津山市)

平成24年度美作県民局長表彰

〈功績〉

25年の長きにわたり、津山市環境衛生推進委員会が実施する「花いっぱい運動」に参加し、地元地域における緑化活動に取り組んでいる。

同委員会による花いっぱいコンクールにおいて、最優秀賞をはじめ幾度も表彰されており、地元地域の環境美化の推進及び環境美化意識の高揚に貢献しており、その功績は顕著と認められ、他団体の模範となるものである。

### 3 地球温暖化防止活動推進部門（個人）

(1) <sup>いけだ みつゆき</sup>池田 満之（62歳 岡山市）

平成30年度備前県民局長表彰

〈功績〉

平成18年に第3期岡山県地球温暖化防止活動推進員に就任し、岡山県環境学習協働推進広場の「環境学習出前講座」の講師や大学での講義など、地球温暖化防止に関する普及啓発活動を積極的に推進している。

さらに、岡山市京山地区ESD推進協議会の会長を務め、学校や公民館等と一体となって地球温暖化や環境保全活動に取り組むなど、地球温暖化対策に対する県民意識の向上に努めた功績は多大であり、他の模範となるものである。

(2) <sup>ふじさわ ひさこ</sup>藤澤 久子（73歳 瀬戸内市）

平成24年度備前県民局長表彰

〈功績〉

平成14年に第1期岡山県地球温暖化防止活動推進員に就任し、約19年間の長きにわたり、小学校での地球温暖化防止啓発授業や各家庭の「うちエコ診断」に取り組んだ。

現在は第一線を退いているが、公益財団法人全国友の会振興財団岡山友の会の一員として、グリーンカーテンの普及活動や環境家計簿を用いた省エネ活動の実践など、地球温暖化対策に対する功績は多大であり、他の模範となるものである。

### 4 循環型社会形成推進部門（団体）

(1) <sup>だいわはうすこうぎょうかぶしきがいしゃおかやまこうじょう</sup>大和ハウス工業株式会社岡山工場（工場長 平原 和洋）（赤磐市）

平成24年度備前県民局長表彰

〈功績〉

工場や現場で発生する廃棄物を自社で回収し、循環資源として活用する「工場デポ」活動により、平成14年に廃棄物のゼロエミッションを達成して以降、現在に至るまでゼロエミッションの達成を継続している。

廃棄物の発生抑制やリサイクルを推進し、その実績は顕著と認められ、他団体の模範となるものである。

(2) <sup>かみさいばら</sup>上齋原スキークラブ（部長 山田 尚也）（鏡野町）

平成29年度美作県民局長表彰

〈功績〉

平成22年から、地域のごみ減量化と再資源化の推進を目的として、紙、缶、ペットボトル等の資源回収を行っている。

これらの活動は、地域における廃棄物のリサイクルと減量化に貢献するものであり、その実績は顕著と認められ、これらの取組は他団体の模範となるものである。